

# 高い国民健康保険料 一人1万円引き下げを！

## 日本共産党藤沢市議団主張

国保会計の繰越金 (5年間)	
年度	繰越金額
2011年度 (平成23)	22億1636万円
2012年度 (平成24)	26億6922万円
2013年度 (平成25)	22億8404万円
2014年度 (平成26)	21億7593万円
2015年度 (平成27)	20億6704万円

この繰越金を10億円使えば、  
国保会計の過去5年間の繰越  
金は毎年20億円を超えて黒字  
になっています。

### 繰越金は毎年20億円

藤沢市議会2月定例会で、  
日本共産党市議団は、「払いた  
くても払えない」と国民健康  
保険料の高さに悲鳴を上げて  
いる市民の声をとりあげ、加  
入者一人1万円の引き下げを  
求めました。

## 国保料金は払いたくても払えない！ 国からの支援金、繰越金、一般会計からの 繰入金を使えば引き下げはできます

国は低  
所得者が  
多い国民  
健康保険  
に「保険  
者支援  
金」を全  
国で1700億円(2015  
年度から)を投入しています。  
藤沢市には4億4700万  
円が入っています。一人約  
4500円は保険料を引き下  
げることが可能でした。他の  
自治体では保険料引き下げに  
使ったところもあるのに、藤  
沢市は見送りしました。



れだけで保険料一人1万円さ  
げることができます。  
保険者支援金を使って

### 国民健康の保険料と法定外繰入額 神奈川県19市比較(一部抽出)

(加入者106,412人、一人あたりの金額:26度決算)2月議会資料より

自治体名	保険料(医・後・介)	繰入額(法定外)
藤沢市	105,885円 2位	10,149円 18位
鎌倉市	125,298円 1位	11,680円 16位
座間市	87,836円 18位	30,792円 1位
逗子市	95,996円 11位	26,977円 2位
綾瀬市	86,988円 19位	17,541円 11位
平均(19市)	97,495円	18,094円

藤沢市は保険料が県下19市  
中2番目に高いのに、一般会  
計から国保会計への繰入額(法  
定外)は18位と低額です。県  
平均まで増やせば(約8億円)  
一人8000円引き下げること  
が可能です。  
滞納者が(全61347世  
帯中)34%を超えている状況  
のもとで払える保険料に引き  
下げることが急務です。

# 市民の声と運動が市政を動かしました

- 子どもの医療費を中学3年生まで無料に！
- 大学生の奨学金を給付型で創設！

### 子どもの医療費無料化

平成28年度中に中学  
校3年生まで拡大を  
検討！



藤沢市は、2月議  
会で子どもの医療  
費無料化制度を中  
学校3年生まで引  
き上げることが明  
らかにしました。  
中学校3年生(現  
状は小学校6年生)までの年齢引き  
上げは市民の切実な願いを受けて実  
施することになったものです。  
議会では「所得制限や一部負担金  
をもつけるべき」との議論もありま  
す。藤沢市は平成28年度中に検討す  
るとしていますので、所得制限なし  
での導入を求めましょう。

### 住宅リフォーム助成制度 平成28年度も 二千万円を予算計上！

平成28年度実施が心配されていた  
住宅リフォーム助成制度が引き続き  
実施されることになりました。平成  
27年度同様10万円以上の仕事で市内  
業者に依頼した場合に5万円を支給  
する制度。予算額は2000万円で  
す。地域経済振興  
策にするためにも  
更なる制度の  
拡充が必要です。



### 2月議会での予算案や市民からの陳情に対する各会派の態度と採決結果

議案・請願・陳情・意見書の要旨	共	か	公	松	自	さ	改	ア	市	維	勸	委員会	結果
消費税増税中止を求める意見書提出を求める陳情(2本)	○	×	×	×	×	—	—	○	—	×	—	総務	不了承
辻堂市民センター等の再整備計画についての陳情	○	×	×	×	×	—	—	×	—	×	—	総務	不了承
(株)「藤沢市興業公社」の経営上の諸問題に対する指導についての陳情	○	×	×	×	×	×	×	—	—	—	—	厚生	不了承
平成28年度 藤沢市一般会計予算	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	本会議	可決
平成28年度 北部二の三・柄沢・下水・国保・後期・介護の6特別会計	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	本会議	可決
平成28年度 病院・墓園・湘南台駐車場の3特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	本会議	可決

共：日本共産党(4) か：かわせみクラブ(6) 公：藤沢市公明党(6) 松：自由松風会(6) 自：自民クラブ藤沢(4+議長)  
さ：さつき会(3) 改：改進黨無所属(2) ア：ア777藤沢(1) 市：市民と歩む会(1) 維：ふじさわ維新(1) 市ク：市民派クラブ(1)  
建設：建設経済常任委員会 子ども：子ども文教常任委員会 厚生：厚生環境常任委員会 総務：総務常任委員会

○：賛成 ×：反対  
—：当該委員なし

## 日本共産党 藤沢市議団 市議会報告

(連絡先) 藤沢市役所新館7階  
Tel: (25)1111(内)5649 Fax: (28)3660 2016年 春季号  
(E-mail) f-kyosan@cityfujisawa.ne.jp No246  
(ホームページ) http://www.ne.jp/asahi/jp/fujisawa/

ご意見・ご要望をお気軽にお寄せください





# 認可保育園 申し込み

入れません!

# 不承諾通知が1201人(第一次分)にも! 税金の使い方を換え子育てなどくらし優先に

## 豊かな財源を福祉・子育て・くらしを優先に!

●藤沢市の財政はゆたか  
自主財源 74.6%  
全国 790 市中 8 位  
(わかりやすい藤沢市の財政・2015 版)

## ●大型開発事業は抜本的見直しを

- \* 村岡駅建設と拠点整備事業 (駅だけで110 億円ほか数百億円)
- \* 新産業の森 (財源多額に:未定)
- \* いずみ野線延伸と周辺の開発 (財源多額に:未定)
- \* 北部 2-3 地区土地区画整理事業…550 億円
- \* 不要不急の道路計画  
例: 遠藤葛原線…60 億円

## ●福祉・くらし優先に (これだけあれば実現できます)

- \* 認可保育園増設  
…90 人規模 10 園…40 億円
- \* 特養ホーム建設  
…100 人規模 15 園…60 億円
- \* 国保料金引き下げ  
…一人 1 万円: 10 億円
- \* 高校 3 年生までの医療費無料化  
…6 億円(中学 3 年までは 3 億円)

消費税の 10% への増税、TPP 批准、雇用の悪化などにより消費が冷え込んでいます。地域経済振興策が求められます。住宅リフォーム助成制度拡充、公契約条例の制定、小規模契約簡易登録制度の実行ある運用を求めました。また、価格保障など農漁業の振興策も重要と主張。



## 地域経済振興策を!

津波の高さ想定が 1 層 (11.5 層) 高くなった新しい地震被害想定と津波浸水想定に見合う避難計画の見直しを求めました。特に、避難ビル、避難所、避難路の見直しを急ぐよう主張しました。また、浸水 CG を新たに作成することを求めました。住民と共に検討すると答弁。



## 津波・防災対策は住民と共に!

多くの保護者は小学校のように全員が同じ暖かい給食を食べることができない単独自校方式での中学校給食を望んでいます。藤沢市は試行的に実施しているデリバリー(業者弁当)方式を、平成 31 年には全校で実施すると答弁。注文者が 30% 程度では、「食育」とも言えません。



## 中学校給食は単独自校方式に!

安倍首相の「改憲」発言が続くなか、市長としても「憲法を守ることを明言すべき」「違憲立法である戦争法は廃止にすべき」との質問に、市長は答えず、総務部長は「憲法を守る」との答弁は避け、戦争法廃止についても「政府の取組を見守る」との第三者的答弁に終始。



## 憲法守り戦争法は廃止を!

老々介護などが原因とみられる悲惨な事件が報道されていることで、施設介護を拡充することが求められています。しかし、藤沢市民の特別養護老人ホームの待機者が 1260 人にもなっています。特養ホームの建設を特別な手立てをとってでも急いで建設することが必要です。



## 特養ホームの待機者の解消を!

全国的に保育園の待機児童が増え続けているもとで、藤沢市も 1201 人(第一次募集)もの待機児童が出てしまいました。しかし、藤沢市は今年の認可保育園の建設計画は 500 名分しかありません。早急の 1000 名以上の建設を求めました。



## 保育園の待機児童解消は急務!

藤沢市議会 2 月定例会が終わりました。日本共産党藤沢市議団は 2 月議会の常任委員会審議・予算に対する代表質問・予算等特別委員会審議などを通して、市民のみなさんの声を議会で発言し、市政に反映させるために全力をつくしました。主な、審議の結果や市議団が主張したことについて報告します。

### ごみの有料化はやめ、当面、袋は半額に!

県下一高のごみ袋の有料化はやめ、当面、袋の値段を半額にすべきと主張。また、ごみを焼却しなくすむように、市民と共同してごみ減量、資源化、再利用をすすめることを求めました。

### 労働会館・藤沢公民館などの複合化での建設は見直しを!

複合化により「ふじっこ岩」に通っている子どもたちが利用できなくなるなどの声があがっています。工事中に貸室が使用できなくなることへの対応策も不十分です。また、辻堂市民センターと辻堂消防支所の複合化・移転も進められています。住民合意がない複合化や移転ははやめるべき。

### 生活保護基準の引き下げのもと柔軟な対応を!

国は生活保護基準の引き下げを続けています。住宅扶助は 6 月で 5000 円引き下げられる人もいます。就労支援の強要も含めて機械的な運用はやめ、生活困窮者の実情にあった丁寧な対応を求めました。

### 藤沢型地域包括ケアシステムは自助・互助・共助ではなく!

「藤沢型」は高齢者だけでなく、子育て支援、障がい者、生活困窮者など幅広く地域で対応する仕組みです。自己責任論ではなく行政としての責任で人と財政を確保し事業をすすめるよう要求。また、受け皿となる団体の意向を反映するよう求めました。